



受けましたか？予防接種

今年、県内で麻しん(はしか)が集団発生しました。麻しんだけでなく、さまざまな感染症から大切なお子さんを守りましょう。
保健所 健康増進課 ☎853-7961

予防接種の目的

お母さんから赤ちゃんにプレゼントされた免疫(病気に対する抵抗力)は自然に失われます。そのため、一定の時期を過ぎますと、赤ちゃん自身で免疫を作って病気を予防する必要があります。保育園や幼稚園に入るまでには予防接種で免疫をつけ、感染症を予防しましょう。

また、予防接種の一つの目的は、一人でも多くの人が予防接種を受けることによって、感染力の強い病気から集団を守り、病気を根絶することです。

予防接種の種類

予防接種には、法律に基づいて市町村が実施する「定期予防接種」と、希望者が各自で受ける「任意予防接種」があります。

定期予防接種は、対象のお子さんへ市から個別にお知らせをお送りしていますので、接種時期になりましたら、お早めに医療機関へ予約の上、接種を受けるようにしましょう。

また、任意予防接種は市町村が勧奨しているものではありませんが、けっして「受けなくてもよいワクチン」ではなく、任意予防接種で予防できる病気もありますので、できるだけ接種することが大切です。

予防接種の副反応

予防接種と聞くと副反応を心配すると思いますが、

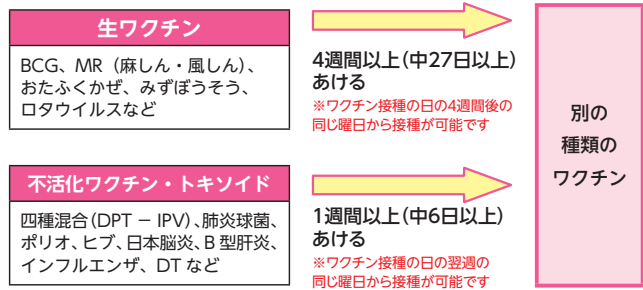
予防接種を受けるための必要な間隔

現在日本で使用しているワクチンは、比較的副反応の頻度が少ないものです。予防接種後、心配な症状がある時は、念のため接種した医療機関を受診するか健康増進課までご相談ください。

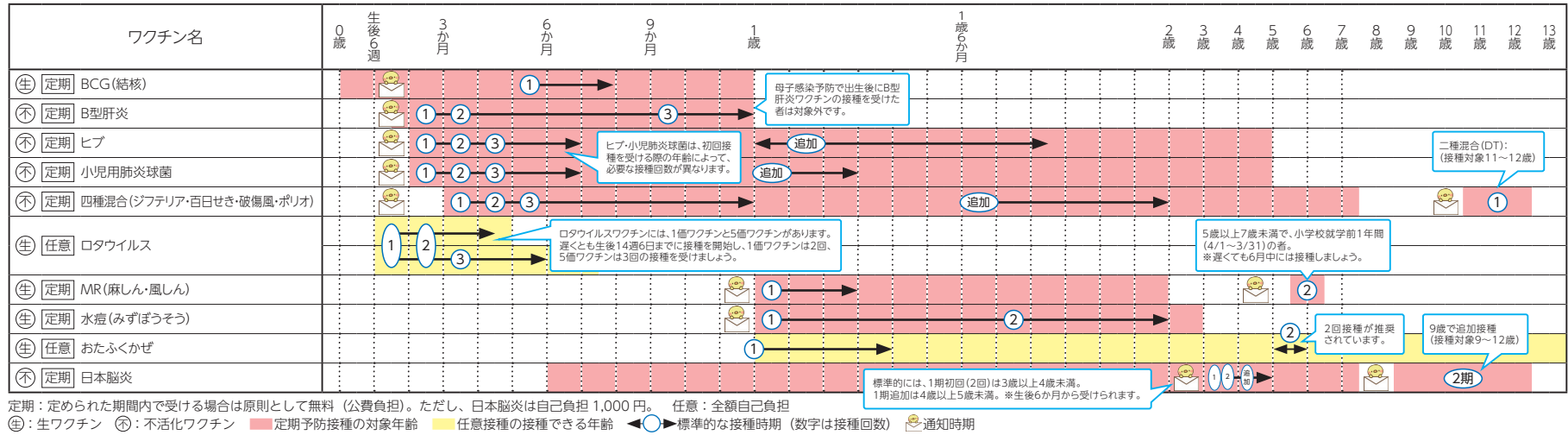
ワクチンは、生ワクチンと不活化ワクチンとトキソイドに分けられます。次の予防接種までの間隔は、原則として生ワクチン接種後は4週間(中27日)以上、不活化ワクチンおよびトキソイド接種後は1週間(中6日)以上となっています。

ただし、同じワクチンを接種する場合は、ワクチンごとに接種間隔が違います。また、ワクチンによってそれぞれ接種回数が異なっていますが、必要な接種回数が足りない、十分な予防効果は期待できません。必ず、決められた接種回数を受けることが重要です。

別の種類の予防接種を受ける場合の接種間隔



予防接種スケジュール



平成30年度事業	
女性センター管理運営	こどものみらい応援プロジェクト推進基金積立金
ハワイ沖縄プラザ建設支援事業	放課後児童支援員等の処遇改善等事業
自治会活動育成事業	潜在保育士の再就職応援給付事業
なほ市民活動支援センター管理運営事業	こども医療費助成事業
那覇市人材データベースモデル事業	給付型奨学金事業
障害福祉サービス等給付費	小学校遊具改修事業
子どもの貧困対策推進交付金事業	小学校入学準備金支給事業
生活習慣病重症化予防事業	那覇市水産業機能強化事業
妊婦健康診査事業	中心商店街公衆用トイレ整備事業
子育て世代包括支援センター (母子保健型) 運営事業	沖縄国際映画祭関連連事業
温暖化対策啓発事業	那覇三大祭り支援事業
漫湖水鳥・湿地センター管理運営協議会負担金	都市計画マスタープラン策定事業
環境啓発事業	亜熱帯庭園都市の道路美化事業
大気汚染防止対策事業	モノレール・インフラ等修繕
水質保全対策事業	公園施設長寿命化対策支援事業
犬猫適正飼養推進事業	亜熱帯庭園都市の公園美化事業
待機児童解消加速化事業	高規格救急車購入事業

お申込み件数

1,704件

金額

1億1,398万4,000円

平成29年度平成29年4月1日～平成30年3月31日)にいただいたご寄附は次のとおりです。

平成29年中(平成29年1月1日～平成29年12月31日)に寄附のあった1億2163万8千円＋基金運用利息収入8万6296円＋昨年度事業残額8377円(計1億2172万5133円)を左表事業に活用します(千円未満の端数は次年度の持ち越し分として扱います)。

ご寄附くださいましたみなさまのご厚意に深く感謝申し上げます。ご期待に添えるような那覇のまちづくりに取り組んでいきたいと考えていますので、今後とも応援をよろしく願います。

詳しくは、市のホームページをご覧ください。

那覇市ふるさとづくり寄附金の状況

企画調整課 ☎862・9937